

J/24 関東選手権 2022 年



開催地：相模湾 荒崎沖

期 間：10月29日(土)~30日(日)

主 催：日本 J/24 クラス協会 関東支部

帆走指示書(SI)

1. 適用規則

- 1.1 本競技会には、セーリング競技規則 2021~2024 に定義された「規則」及び国際 J/24 協会規則 (IJCA Class Rule) を適用する。
- 1.2 規則に矛盾がある場合は帆走指示書を優先する。
- 1.3 J/24 クラスルール C.2.1 を次のとおり変更する。
 - (1) 乗員人数の変更を認め、総体重が 400kg を超えないことを条件に登録時に登録された乗員リスト内での交代は認める。
 - (2) 複数の艇に重複して登録することはできない。
- 1.4 チャーター艇で参加をする場合、艇体番号とセール番号の不一致は、これを認める。

2. 競技者への通告

- 2.1 競技者への通告は、大会参加申し込みに記載された各艇長または海上連絡先の携帯電話への連絡により行う。
- 2.2 海上においては本部艇に L 旗を掲揚して通告する。

3. 帆走指示書の変更

レース委員会は、水上において、予告信号前に L 旗を掲げた運営艇より口頭で帆走指示書の変更を通告することができる。(RRS90.2(c)適用)

4. 陸上で発する信号

陸上では信号を発しない。

5. 競技日程

5.1

- | | |
|----------------|------------|
| 10月29日(土) | |
| 10:25 J/24 クラス | スタート予告信号時刻 |
| 10月30日(日) | |
| 10:25 J/24 クラス | スタート予告信号時刻 |

5.2 引き続きレースを行う場合、F 旗を適用する。この場合、F 旗降下の 1 分後に予告信号が発せられる。

5.3 最大 6 レースを予定している。

5.4 セーリング競技規則 29.3 の場合を除き、両日とも、14:30 以降のスタートは行わない。

6. クラス旗

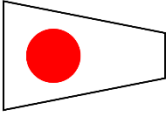
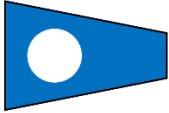
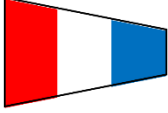
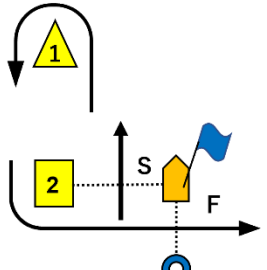
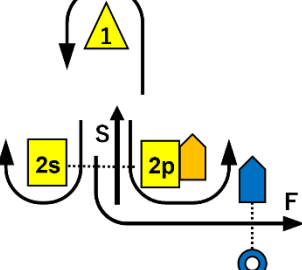
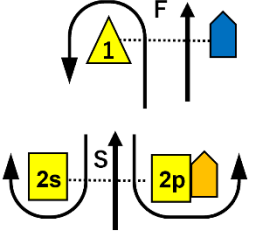

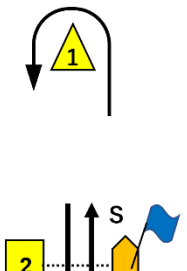
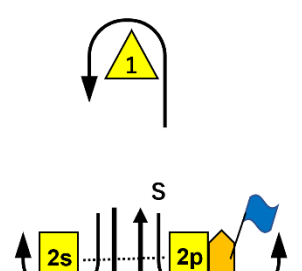
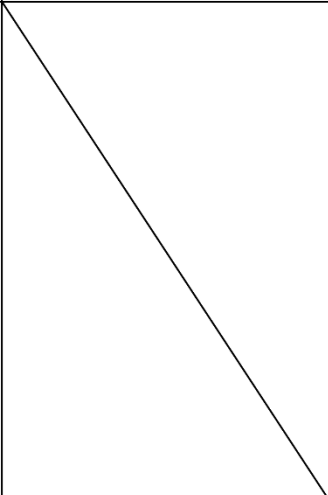
クラス旗は J/24 クラス旗を用いる。

7. レースエリア

レースエリアは荒崎沖とする。レース委員会の裁量で海面の選定をする。

8. コース及びコース旗

マーク①へのおおよそのコンパス方位は、準備信号前にスタート運営艇に掲示する。
数字旗および G 旗の組み合わせにより、以下の通りコースが指示される。

周回数 フィニッシュ方法			
数字旗のみ	<p>コース1 (数字旗 1) S-1-2-F</p>  <p>スタートライン: 本船 - 2マーク</p>	<p>コース2 (数字旗 2) S-1-2(p/s)-1-2p-F</p>  <p>スタートライン: 本船 - 2sマーク</p>	<p>コース3 (数字旗 3) S-1-2(p/s)-1-2(p/s)-F</p>  <p>スタートライン: 本船 - 2sマーク</p>
	<p>コース4 (数字旗 1 + G旗) S-1-F</p>  <p>スタートライン: 本船 - 2マーク</p>	<p>コース5 (数字旗 2 + G旗) S-1-2(p/s)-1-F</p>  <p>スタートライン: 本船 - 2sマーク</p>	

9. マーク

マーク①は黄色の三角錐マーク、マーク②(ゲート)は、黄色円筒形のマークを使用する。

10. スタート

- 10.1 スタートは規則 26 を用いて予告信号をスタート信号の 5 分前として、スタートさせる。
- 10.2 スタート・ラインは、スターボードの端にあるスタートマーク (運営艇) 上でオレンジ色旗を掲揚しているポールとポート端のマークの間とする。
- 10.3 スタート信号の 4 分以降にスタートする艇は、DNS と記録される。この項は規則 A4 を変更している。

1 1. コースの次のレグの変更

スタート後にコースを変更する場合、新しいマークがまだ設置されていない場合でも、先頭艇がそのレグをはじめる前に信号を発せられる。新たに設置するマークには、**黄色の円筒形（細い）マークを使用する場合があります。**

1 2. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、各コースごとに以下の通り設定される。

- ・コース 1,2：フィニッシュマーク（運営艇）上で青色旗を掲げたポールと、風下側の端となるフィニッシング・マークの間
- ・コース 3：フィニッシュマーク（運営艇）上で青色旗を掲げたポールと、マーク 1 の間
- ・コース 4,5：フィニッシュマーク（運営艇）上で青色旗を掲げたポールと、マーク 2 の間

1 3. タイムリミット

定義通りスタートした先頭艇のフィニッシュ後、**10 分以内**にフィニッシュしない艇は **DNF** と記載される。この項は規則 **35** と **A4.2** を変更している。

1 4. 抗議

審問は行わない。規則違反をした艇は、シーマンシップに則りペナルティを履行すること。なおインシデント時のペナルティは **RRS44.1** および **RRS44.2**（1 回転ペナルティと 2 回転ペナルティ）を適用する。

1 5. 得点

15.1 RRS 付則 **A4.1** 低得点方式を適用する。本レガッタは **1 レース** をもって成立とする。

15.2 総得点は次のとおりとする。

(a) 完了したレースが **4 レース** 以下の場合、レース得点の合計とする。

(b) 完了したレースが **5 レース** 以上の場合、最も悪いレース得点を除外した得点の合計とする。

1 6. ペナルティ方式

規則 **44.2** 「1 回転と 2 回転ペナルティ」を適用する。

1 7. インспекション

本大会において、レース期間中、随時インспекションを行う場合がある。

1 8. 安全規定

18.1 **Check-in** はその日の最初のレースの予告信号前までにレース委員会の本部艇の後方を、本部艇をスターボード側に見て通過し確認を受けなければならない。

18.2 レースからリタイアした艇はできるだけ運営艇に伝えなければならない。

1 9. ごみの処分

艇は水中にごみを捨ててはならない。

2 0. 無線通信

緊急時に限り、携帯電話の使用を許可する。ただし、救助要請など緊急事態の発信に、レース委員会がコンタクトできない場合があっても、参加艇はレース委員会に求償を求めることはできない。

2 1. GPS の搭載



レースに参加する艇は、各艇 1 名以上の乗員が「スマホでヨットレース Netlogger」アプリを入手し、レース中は GPS 機能を起動しておくこととする。

Android 端末用

<https://play.google.com/store/apps/details?id=net.marux.Netlogger&hl=ja>

iOS 端末用

<https://apps.apple.com/jp/app/sumahodeyottoresu-netlogger/id661625997>

2.2. 賞

本レガッタで総合 1～3 位となった艇に賞が与えられる。

2.2. 責任の否認

競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加している。規則 4『レースをすることの決定』参照。主催団体及びこれに関わる全ての団体、役員その他全ての関係者は、競技者がレガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後において受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡にたいして責任を否認する。

以上

